

大きく羽ばたけ泉の子！

The sky is the limit.



いずみ

発行者
泉公民館
編集 谷口泰彦
Tel 47-0353



Citrus Ribbon
PROJECT

シトラスリボンプロジェクトに賛同しています。

3月5日（土）、泉公民館でたかのす学級「思い出アルバムづくり・閉講式」が6年生7名を対象に行われました。思い出アルバムづくりでは、これまで活動してきた際の写真をアルバムに貼り付け、オリジナルアルバムを製作しました。また、「タイムカプセル」に20歳の自分へ宛てた手紙と思い出の品を入れ、成人式の後に泉公民館に集まり、みんなで開封することを約束しました。

たかのす学級での感想発表では、「デイキャンプで川で泳いだりみんなでカレーを作って楽しかった。肝試しは怖くなかったけどとても面白かった。地域の人からしめ飾りづくりや切り絵を教えてもらって、完成した時が嬉しかった。」との感想がありました。昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により様々な制限がありましたが、学級生の楽しい思い出づくりができたのも各種行事にご協力いただきました地域の方々のおかげです。ありがとうございました。

最後に二宮館長より一人ひとりに修了証が手渡され、令和3年度たかのす学級は閉講となりました。

卒業される7名のみなさん、これからも色々なことにチャレンジすることを忘れず、自分らしく、目標に向かって進んで行ってくださいね！



アルバムづくり



タイムカプセル



閉講式

ふれあい体験学級「奉仕活動」

3月12日（土）、ふれあい体験学級「奉仕活動」を行いました。全校児童を対象とした活動ですが、今年は新型コロナウイルス感染症感染予防対策で規模を縮小。5・6年生児童と地域の人たちも人数制限をして実施しました。

今年は、泉小学校周辺から旧道沿いのごみを拾いました。空き缶、ペットボトル、弁当ガラ、炊飯器、照明器具、テレビ、ビデオデッキなど不法に投棄されたものを次々と回収していき、泉公民館に戻ってゴミの分別を行い作業終了となりました。

ご協力いただきました泉地区民生児童委員、鬼北ライオンズクラブ、泉駐在所、地域有志、教職員のみなさん、ありがとうございました。



昨年より3倍以上のごみを回収しました。不法投棄やポイ捨てが無くなりますように。

巣立ち教室&公民館消防訓練

3月15日（火）、保健介護課主催の「巣立ち教室」が泉公民館で行われました。進学や就職などで親元を離れ、一人暮らしを始める18歳の人たちを対象に開催されており、この日3名の元たかのす学級生が参加しました。健康管理や詐欺被害防止などを学び、調理実習を行った後、水消火器を使用して消火方法を体験してもらいました。これからの新生活、頑張ってください！



災害が起こったとき、自分や家族を守るためには正しい状況判断が必要になります。そこにまず欠かせないのは情報収集です。愛媛県が行っている地震情報、気象警報や避難勧告、避難所開設情報などが携帯電話やパソコンに配信されるツールをご紹介します。災害は豪雨や台風など予測可能なものもあれば、地震・津波などいつ起こるか分からないものがあります。日頃から災害に備えて、家族で話し合っておきましょう。

[illegible]

愛媛県避難支援アプリ ひめシェルター

①災害が起こる前

気象や防災の
情報を見て備える

②避難する時

地図を見る
自分の計画を見る

③避難した後

自分の安否を登録
家族の安否を見る

災害が起こる前に！今すぐ防災準備に使えます

情報を得たい地域
を設定
各情報をチェック

避難計画を保存
現地を歩いて訓練
危険箇所をメモ

安否情報を下書き
安否確認を練習

アプリの他にも、愛媛県の全市町と連携して配信中！

県防災ポータル（ホームページ）

<http://ehime-force.com/>

防災メール（登録制メール）

登録メール（bousai@ehime-pref@ehime-pref.kaiwork.jp）を
受信し、ご登録ください。

Twitter @EhimeBousai

Facebook 愛媛県防災

<http://ehime-force.com/>

公民館図書室新刊情報

新たに購入した一部を紹介しします。読みたい本や
お薦めの本がありましたらご連絡ください！



**2022年本屋大賞
ノミネート!**
第165回直木賞候補作
最終選出4作の中から一話目へ伏線
が伏した瞬間、心を揺さぶる
鳥肌モノの衝撃が襲う!

「スモールワールズ」

(一穂ミチ)

夫婦円満を装う主婦と、家庭に恵まれない少年。「秘密」を抱えて出戻ってきた姉とふたたび暮らす高校生の弟。初孫の誕生に喜ぶ祖母と娘家族。人知れず手紙を交わしつづける男と女。向き合うことができなかった父と子。大切なことを言えないまま別れてしまった先輩と後輩。誰かの悲しみに寄り添いながら、愛おしい喜怒哀楽を描き尽くす連作集。



「はじめての」

(島本 理生)

「はじめて」は、いつも痛くて、少し優しい。日本エンターテインメントの最前線&最高峰!日本を代表する4人の直木賞作家と、「小説を音楽にするユニット」YOASOBIが奇跡のコラボレーション!小説のテーマは、「はじめて〇〇したときに読む物語」。



4人の直木賞作家が、
YOASOBIとコラボレーション。
「はじめて」をモチーフに描かれた4つの物語。YOASOBIの楽曲が、現代エンターテインメントの最前線&最高峰! 豪華コラボ!



「もう別れてもいいですか」

(垣谷 美雨)

58歳の主婦・澄子は、横暴な夫・孝男との生活に苦しんでいた。田舎の狭いコミュニティ、ギスギスした友人グループ、モラハラ夫に従うしかない澄子を変えたのは、離婚して自分らしく生きる元同級生との再会だった。勇気を振り絞って離婚を決意するも、財産分与の難航、経済力の不安、娘夫婦の不和など、困難が山積。澄子は人生を取り戻せるのか? 平凡な主婦による不屈の離婚達成物語。



「いきもののお話25」

(国立科学博物館 (監修), 山下 美樹)

まず絵本形式の物語をたのしみ、そのあとに図解ページをみて親子で学んで、最後は「やってみよう」で体験につなげる。〈たのしむ→わかる→やってみる〉この3ステップを踏むことでお子さんのなかの科学のタネが芽を出し、ぐんぐんと育っていきます。



「正欲」

(朝井リョウ)

生き延びるために、手を組みませんか。いびつで孤独な魂が、奇跡のように巡り遭う。あつてはならない感情なんて、この世にない。それはつまり、いてはいけない人間なんて、この世にいないということだ。共感と呼ぶ傑作か? 目を背けたくなる問題作か? 絶望から始まる痛快。

編集後記

事務室から見えるさくらんぼの花が満開となり一気に春めいてきました。公民館の敷地内にあるソメイヨシノのつぼみも色づき始めています。3月下旬頃が満開でしょうか。とても綺麗ですので立ち寄った際には是非ご覧ください。(泰)



4月～5月の行事予定

4月		5月	
4日	老人クラブ泉支部理事会、泉自治会区長会	9日	老人クラブ泉支部理事会
8日	泉自治会連絡協議会	12日	泉大運動会競技役員会
14日	泉自治会総代会	13日	ふれあい農園事業田植え
15日	泉自治会体育部会	17日	老人クラブ泉支部クロッケー大会
19日	老人クラブ泉支部総会	21日	泉大運動会会場準備
21日	老人クラブ泉支部クロッケー部会	22日	泉大運動会
22日	泉大運動会実行委員会	23日	ふれあい体験学級交流クロッケー大会
28日	泉地区自主防災組織連絡協議会	29日	泉地区統一環境美化デー

※あくまで予定ですので、急遽日程が変更される場合があります。